結節性多発動脈炎の病像に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2018年 11月 12日 ~ 2019年 3月 31日

[研究課題] 結節性多発動脈炎のフェノタイプの解析

[研究目的と研究意義] 希少疾患のため未だ不明な部分の多い結節性多発動脈炎の症状、治療内容、予後などについて情報を収集することを目的としています。また、過去の研究から示唆さされている原因別にいくつかのグループに分け、それぞれのグループの特徴を明らかにすることを二つ目の目的としています。

[対象・研究方法] 2000 年~2017 年に帝京大学医学部附属病院内科にて結節性多発動脈炎と診断された患者さんの診療録に記載されている病歴、血液検査値、治療内容、予後についての情報を収集いたします。

[研究機関名] Hacettepe University (トルコ) の Omer Karadag 医師が主任研究者です。 Cambridge University (イギリス)、Mount Sinai Hospital (カナダ)、University College London (イギリス) Paul Brogan、千葉大学医学部附属病院 (日本)、帝京大学医学部内科 学講座が情報提供を行います。

[個人情報の取り扱い] 本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、帝京大学医学部内科学講座リウマチアレルギー研究室の鍵のかかる棚で保管します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者: 河野肇(帝京大学医学部内科学講座 教授)

研究分担者: 菊地弘敏(帝京大学医学部内科学講座 臨床准教授)、

浅子来美(帝京大学医学部内科学講座 助教)

住所: TEL: 03-3964-1211 (代表) 「内線 40351]